

7 【分析5】3年間、通過率が県平均以上の学校の取組

ここでは、3年間（平成22年度・23年度・24年度）、すべての教科の平均通過率が県平均以上の学校群と県平均未満の学校群に分け、平成24年度調査における学校質問紙（教育活動全般）の回答状況において、「よくあてはまる」と回答した学校の割合を比較した。

その際、「よくあてはまる」と回答した割合の差が10ポイント以上ある項目について取り上げ、10ポイント以上の項目は★で、20ポイント以上の項目は★★で示している。

また、★★印が小・中学校にまたがる項目を網かけにし、小・中学校それぞれにおいて、「よくあてはまる」と回答した割合の差が大きい項目（上位3問）をグラフに示した。

◆ 小学校

3年間、「国語」、「算数」の平均通過率が、県平均以上の学校数	97校
3年間、「国語」、「算数」の平均通過率が、県平均未満の学校数	55校

◆ 中学校

3年間、「国語」、「数学」、「英語」の平均通過率が、県平均以上の学校数	44校
3年間、「国語」、「数学」、「英語」の平均通過率が、県平均未満の学校数	26校

■ 3年間、すべての教科の平均通過率が県平均以上の学校群と県平均未満の学校群における学校質問紙（教育活動全般）の回答状況

3年間、すべての教科の平均通過率が県平均以上の学校群は、すべての教科が県平均未満の学校群と比較して、次のような指導や研修を行っている。

- 既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いている。
- 結論先行型で、根拠を挙げて自分の考えを述べたり書いたりする指導に重点を置いている。
- 思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行っている。
- 「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修を行っている。
- 各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実している。

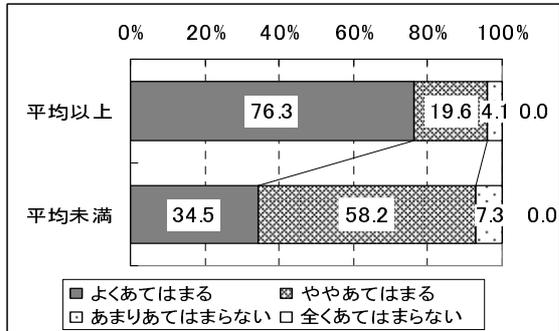
<教育活動全般>

質問項目	小学校	中学校
① 相手や目的に応じて表現の仕方を変える指導に重点を置いた。	★	★★
② 既習内容の活用, 他の文章や資料との比較, 見通しや予想など, 考える方法を教える指導に重点を置いた。	★★	★★
③ 結論先行型で, 根拠を挙げて自分の考えを述べたり書いたりする指導に重点を置いた。	★★	★★
④ 新聞の社説等を読んで, 論に賛成, 反対することやディベート等を行う指導に重点を置いた。	—	
⑤ 自分の根拠の妥当性を検討する, 自分の意見とは異なる他の意見を検討するなど考えを交流する指導に重点を置いた。	★	★
⑥ ことばの教育について, 計画的に研修を行った。	★	★★
⑦ 思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行った。	★★	★★
⑧ 「広島県教育資料」を活用した研修を行った。	★	★★
⑨ 「基礎・基本」定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。	★	★★
⑩ 「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修を行った。	★★	★★
⑪ 各教科等のねらいを達成するために, 授業において, 言語活動を充実した。	★★	★★
⑫ 外国語活動(外国語(英語))の指導について, 中(小)学校と連携した。	★	★★
⑬ 学習規律(聞く姿勢, 発表の仕方, ノートの取り方など)の指導について, 計画的・継続的に中(小)学校と連携した。	★	★★
⑭ 校内で推薦図書のリストを作成し, 児童(生徒)に読書をすすめる取組を行った。		★★
⑮ 様々な本や資料(図, グラフ, 表を含む。)を基に自分の考えをもたせる指導をした。	★	★
⑯ 家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。	★	★★
⑰ 予習や復習の仕方など, 家庭学習のやり方について指導をした。	★	★★

<教育活動全般>

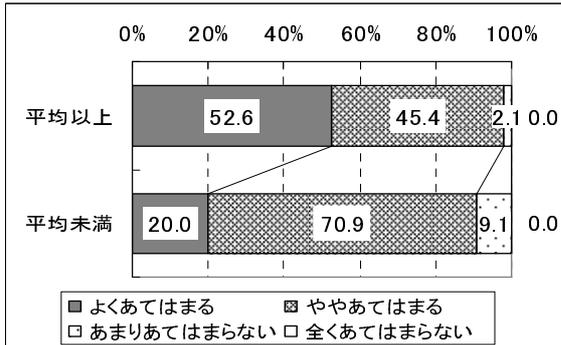
【小学校】

1. 思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行った。



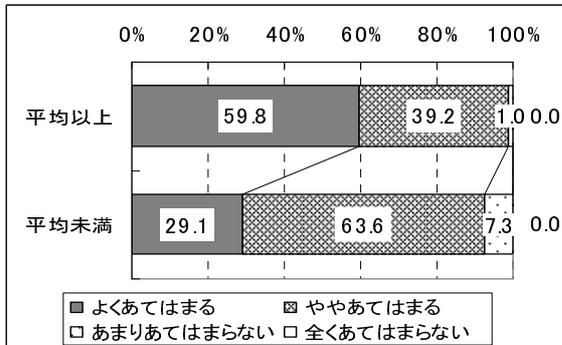
★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約42ポイントの差がある。

2. 既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約33ポイントの差がある。

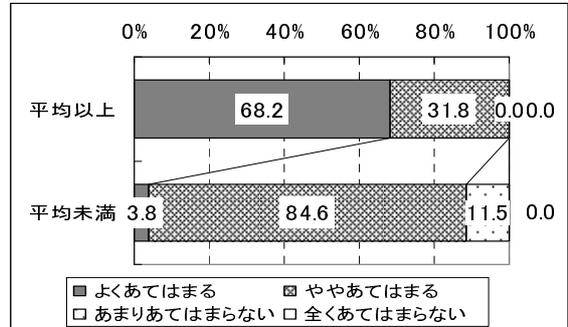
3. 各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約31ポイントの差がある。

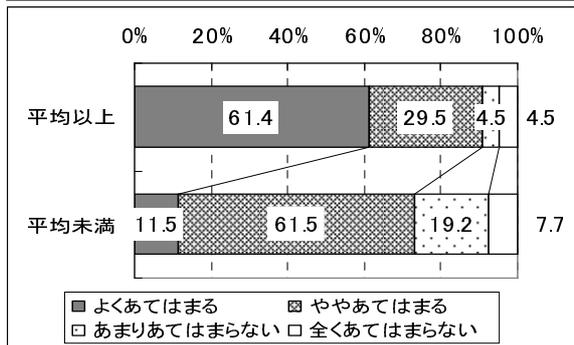
【中学校】

1. 各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動を充実した。



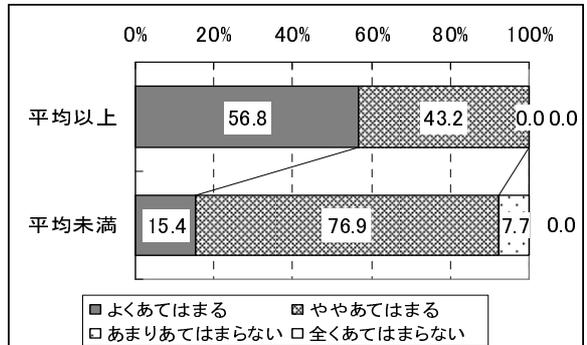
★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約64ポイントの差がある。

2. 思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行った。



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約50ポイントの差がある。

3. 予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約41ポイントの差がある。